



前期中間テスト実施

先週24日(金)に、今年度最初の校内テストを実施しました。実施を前に、各学級ではテスト勉強の計画を立てましたが、その取り組みはいかがだったでしょうか。また、立てた計画は自分の現状に合う妥当な計画だったでしょうか。点数だけにとらわれず、じっくり振り返ってほしいところです。これからいろいろな形のテストが行われますので、今回の取り組みを生かしていけるよう支援してまいります。

前に公表することになっております。ちなみに、今回実施した中間テストの結果は、この各教科の評定に関わってくるものです。

自分の目標とする進路をしっかりともち、自分の強みをさらに磨き上げ、弱みを徐々に改善しつつ自分を伸ばしていかなければなりません。

生徒玄関 にぎわう!!



今年度の活躍を生徒玄関、教室の窓に掲示しています。来校の際には是非ご覧ください。今後、運動面ばかりでなく文化面でも挑戦してまいります。

【表1】

これまでの取扱

	評定			
	1年	2年	3年	合計
国語	5	5	5	15
社会	5	5	5	15
数学	5	5	5	15
理科	5	5	5	15
外国語	5	5	5	15
音楽	5	5	10	20
美術	5	5	10	20
保体	5	5	10	20
技家	5	5	10	20
合計	45	45	65	155

【表2】

今年度からの取扱

	評定			
	1年	2年	3年	合計
国語	5	5	5	15
社会	5	5	5	15
数学	5	5	5	15
理科	5	5	5	15
外国語	5	5	5	15
音楽	10	10	10	30
美術	10	10	10	30
保体	10	10	10	30
技家	10	10	10	30
合計	65	65	65	195

ところで、すでにご承知のことと存じますが、今年度から秋田県公立高等学校入学者選抜制度が変更になります。特色選抜(これまでの前期選抜と考えてください)と一般選抜に分かれます。これまでの前期選抜は1月中旬に、一般選抜は3月に実施していましたが、新制度では、受検日は同日(今年度は3月7日)、学力検査はどちらも国語・社会・数学・理科・英語の5教科になりました。合否は、提出書類、面接等を加えた総合点数で決定します。提出書類の中では、調査書の「各教科の学習の記録」の調整評定値が表1から表2のように変更され、1年次から音楽・美術・保体・技家の評定が2倍の数値となりました。

さらに、特色選抜では学力検査、調査書及び面接の配点は各学校ごとに決められており、事

メディアコントロールチャレンジシートから

中間テスト前3日間実施しました。ご家庭内で決めた目標と振り返りを紹介します。

「勉強が終わったら使う」⇒テスト期間でのメディアチャレンジだったけど、家庭学習の時間がすごく増えて時間を有意義に使うことができたからよかった。

「寝る1時間前には使うのをやめる」⇒今回、総体が近かったということもあり、勉強を集中的にやる時間があまりなかったけど、自分で決めた目標通りに取り組むことができました。

「1日1時間。暗いところでは見ない」⇒21日だけコントロールができなかった。これからは、メディアコントロールチャレンジがなくても時間を決めて使いたいです。